

平成27年度木津川市一般会計 補正予算第3号について（概要）

総務部財政課

平成27年度補正予算第3号は、国の地方創生関係や、府の「お茶の京都」関係の交付金などを有効活用し、重点施策をいっそう推進するための事業費を計上するほか、既定の予算の執行状況と事業の進捗状況に応じて必要な予算の補正を行うものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	315億	175万5,000円
補正額	3億	845万6,000円（1.0%増）
補正後	318億1,021万1,000円	

2 予算の内容

【主な歳入】

◎市税

固定資産税現年課税分 2億400万円増

◎国庫支出金

保育所運営費国庫負担金 8,925万6,000円増

地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型上乘Ⅰ）

1,897万3,000円

地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型上乘Ⅱ）

1,000万円

◎府支出金

「お茶の京都」市町村支援事業費交付金 468万円

◎寄附金

ふるさと寄附金 300万円増

社会教育費寄附金 200万円

◎繰越金

前年度繰越金 3億883万7,000円増

◎市債

水道事業出資債 890万円

防災備蓄倉庫整備事業債	1, 070万円増
幼稚園バス整備事業債	1, 160万円

【主な歳出】

◎国・府の制度改正、制度活用による施策の充実	
駐輪場防犯カメラ設置（交通安全施設整備事業）	80万円
選挙システム等改修（基幹業務システム維持管理事業）	26万8, 000円
日本遺産認定「日本茶800年の歴史散歩」回遊ルート誘導サイン・解説板設置（茶業振興対策事業）	295万1, 000円
「お茶の京都」事業による賑わい創出とPR（観光振興事業）	346万5, 000円
科学研究実践活動推進プログラム事業（中学校費・教育振興事業）	20万円
歴史めぐりマラソン in 木津川～当尾の郷マラソン～ （社会体育振興事業）	324万3, 000円増
◎事業の進捗状況から	
庁舎周辺整備用地取得（庁舎管理事業）	2, 288万2, 000円増
保育所児童入所委託事業	1億1, 672万円増
地区計画道路整備事業	604万2, 000円増
防災備蓄倉庫設置用地取得（災害対策事業）	2, 481万2, 000円
認定こども園施設型給付費（幼稚園事務事業）	334万8, 000円増
農地災害復旧事業（梅谷地内・平成25年災害）	216万7, 000円増
職員給与費	△1億1, 170万7, 000円減
◎次年度以降のために	
財政調整基金元金積立金（基金管理事業）	1億5, 500万円
ふるさと応援基金元金積立金	300万円増

科		項		目	
所	記載例				
事	当該補正予算において、新たに予算事業名称を作成したものを「新規」とし、それ以外のものは「継続」としています。				
市総合計画 (基本計画) の位置付け					
事業期間	新規・継続				
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他 一般財源
補正前					
補正額					
補正後					
補正予算額の 主な内訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の用途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。				
主な特定財源					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)				
市民参加の状況					
将来にわたる効果等					

科目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所管	総務部 財政課					
事業	73	基金管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	14,995				14,195	800
補正額	158,000				3,000	155,000
補正後	172,995				17,195	155,800
補正予算額の 主な内訳	財政調整基金元金積立金:155,000千円皆増 ※前年度決算剰余金の2分の1以上 木津川市ふるさと応援基金元金積立金:3,000千円増(4,100千円) ※ふるさと寄附金の受領(2件分)					
主な特定財源	ふるさと寄附金:3,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	決算剰余金の財政調整基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	81	財産管理事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	15,046				473	14,573
補 正 額	704				704	
補 正 後	15,750				1,177	14,573
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	土地購入費:704千円皆増 土地開発基金保有地の一部(木津川原田地内)を買戻すため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	土地売払収入:704千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市有財産を適正に管理する。合併等で生じた余裕施設等の洗い出し、有効活用の検討、未利用財産の処分を進め、財政基盤の強化に努める。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	売払可能資産の洗い出しを進めるとともに、個々の財産の経過等を整理し、売払を進める。購入要望にも対応していく。また、売払機会を拡大を一層進める。					

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
所 管	総務部 総務課					
事 業	85	庁舎管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	121,666				700	120,966
補 正 額	22,882					22,882
補 正 後	144,548				700	143,848
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	土地購入費:20,756千円皆増、建物等移転補償費:2,126千円皆増 庁舎周辺整備事業として、庁舎周辺用地取得を行うため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	来庁者の利便性や安全性を確保するとともに、庁舎における快適な執務環境を維持し、円滑な事務の執行を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	環境に優しい庁舎という方針の基、組織全体で経費削減、省エネに取り組む。					

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通安全対策費
所 管	総務部 総務課					
事 業	157	交通安全施設整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	10,862					10,862
補正額	800		200			600
補正後	11,662		200			11,462
補正予算額の 主な内訳	防犯カメラ設置工事費:800千円皆増 自転車盗難被害が多発しているとして京都府から重点地域指定されたことに伴い、京都府制度を活用し近鉄木津川台駅西自転車駐輪場に防犯カメラ(3台)を設置するため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	京都府防犯カメラ設置補助金:200千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	交通事故を減少させるため、交通安全施設を整備する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	市長公室 学研企画課					
事 業	209	基幹業務システム維持管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	159,482	35,597				123,885
補正額	268	133				135
補正後	159,750	35,730				124,020
補正予算額の 主な内訳	電算システム変更委託料:268千円増(48,129千円) 公職選挙法改正(選挙権年齢18歳引き下げ)に伴い、選挙システム及び期日前・不在者投票システムを改修するため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	選挙人名簿システム改修費国庫補助金:133千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	京都府・市町村共同開発システムなどの基幹系業務システムを安定的に稼働させ、行政運営の効率化を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	福祉医療費
所 管	保健福祉部 国保医療課					
事 業	637	福祉医療費(ひとり親家庭)助成事業費				
市総合計画(基本計画)の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	51,676		25,743			25,933
補正額	4,146		2,073			2,073
補正後	55,822		27,816			28,006
補正予算額の主な内訳	審査支払手数料:22千円増(1,143千円)、福祉医療費(ひとり親家庭分):4,124千円増(54,490千円) 上半期の実績等に基づき、増加が見込まれることから、所要の補正を行う。					
主な特定財源	福祉医療費助成事業費府補助金(ひとり親家庭):2,073千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	ひとり親家庭に対する支援施策の充実のため、平成25年8月から従来の母子家庭に加えて父子家庭についても対象とする。また、福祉医療費助成制度は対象者の経済的負担を軽減して健康の保持と保健の向上を目的としているもので、京都府の所得基準額を上回った方を対象としていた市単独制度は廃止した。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	3554	障害児通所サービス事業費				
市総合計画(基本計画)の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間	平成25年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	171,134	85,261	42,630			43,243
補正額	23,507	11,753	5,876			5,878
補正後	194,641	97,014	48,506			49,121
補正予算額の主な内訳	障害児通所サービス費:23,507千円増(194,031千円) 上半期の実績等に基づき、増加が見込まれることから、所要の補正を行う。					
主な特定財源	障害児施設措置費(給付費等)国庫負担金:11,753千円、障害児施設措置費(給付費等)府負担金:5,876千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	児童福祉法改正(平成24年4月1日施行)により、これまで障害種別で分かれていた障害児施設(障害者自立支援法の児童デイサービス含む)が障害児入所支援、障害児通所支援に一元化され、障害児通所支援については、実施主体が府から市へ移管された。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人医療費
所 管	保健福祉部 国保医療課					
事 業	957	老人医療助成事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	89,928		44,514			45,414
補正額	28,314		13,921			14,393
補正後	118,242		58,435			59,807
補正予算額の 主な内訳	老人医療給付費:25,391千円増(107,780千円) 上半期の実績等に基づき、増加が見込まれることから、所要の補正を行う。 府支出金返還金:2,923千円皆増					
主な特定財源	老人医療助成事業費府補助金:13,921千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	老人の健康の保持と保健の向上に寄与するため、医療費(保険診療分)の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	1121	保育所児童入所委託事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	814,903	143,645	84,256		200,092	386,910
補正額	116,720	89,256	44,627			△ 17,163
補正後	931,623	232,901	128,883		200,092	369,747
補正予算額の 主な内訳	民営及び市外保育所入所児童委託料:116,720千円増(931,623千円) 子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、児童一人あたりの基本額の算定方法や3歳児職員配置加算など見直しが行われたため、民間保育所に対する入所児童委託料について、所要の補正を行う。					
主な特定財源	保育所運営費国庫負担金:89,256千円、保育所運営費府負担金:44,627千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	民営保育所、市外入所保育所への児童入所委託					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	上水道費	目	上水道費
所 管	上下水道部 水道業務課					
事 業	3456	水道事業会計負担事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,256					1,256
補正額	9,248			8,900		348
補正後	10,504			8,900		1,604
補正予算額の 主な内訳	児童手当給付負担金:320千円増(1,576千円) 水道事業会計出資金:8,928千円皆増 石綿セメント管耐震化事業に対する出資金:1,913千円(出資割合:単独事業費の1/4) 山城高区配水池更新事業に対する出資金:7,015千円(出資割合:補助事業費の1/3、単独事業費の1/4)					
主な特定財源	水道事業出資債:8,900千円					
政策を必要とする 背景及び 提案の経緯	水道事業会計への負担金事業					
市民参加 の状況						
将来にわたる 効果等						

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	1573	茶業振興対策事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	230					230
補正額	2,951		2,950			1
補正後	3,181		2,950			231
補正予算額の 主な内訳	案内板等設置工事費:2,951千円皆増 平成27年4月に『日本茶800年の歴史散歩』～京都・山城～が日本遺産に認定されたことを踏まえ、「宇治茶 かおり回廊整備マスタープラン」に基づく市内回遊ルート各所に誘導サイン、解説板を設置するため、所要の補 正を行う。					
主な特定財源	「お茶の京都」市町村支援事業費交付金:2,950千円					
政策を必要とする 背景及び 提案の経緯	茶業経営の安定と茶の品質向上、出品茶事業の経費節減、省力化の推進					
市民参加 の状況						
将来にわたる 効果等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	1705	観光振興事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	1章2【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化・伝統を背景とした地域文化創造活動の促進					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	30,025				800	29,225
補正額	3,465		1,730			1,735
補正後	33,490		1,730		800	30,960
補正予算額の 主な内訳	観光振興事業委託料:3,465千円増(27,095千円) 上狛茶問屋街のある上狛南部地域の活性化をはじめ、賑わい創出のための手法として移動式店舗を製作するとともに、お茶のPRにつながるイベントを実施するため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	「お茶の京都」市町村支援事業費交付金:1,730千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	来訪者へのサービス、観光トイレの管理、観光協会等とおした事業の実施により観光の振興を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	土木管理費	目	建築指導費
所 管	建設部 都市計画課					
事 業	3520	地区計画道路整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間	平成24年度～平成28年度			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	522					522
補正額	6,042					6,042
補正後	6,564					6,564
補正予算額の 主な内訳	物件補償料:6,042千円皆増 地区計画道路に面する地権者から用地の寄附があり、建築行為にあわせて道路を整備するため、所要の補正を行う。(対象道路:綺田北部地区計画 H道路、綺田淀村地区計画 B道路)					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	良好な住環境を形成するため、都市計画に位置付けられた山城町上狛的場地区の計画道路を整備する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1941	災害対策事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	30,038		10,392	1,500	800	17,346
補 正 額	24,812			10,700		14,112
補 正 後	54,850		10,392	12,200	800	31,458
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	土地購入費:24,812千円皆増 防災倉庫を設置するにあたり、土地開発基金保有地を一般会計で買戻すため、所要の補正を行う(山城町上狛 学校前地内)。					
主 な 特 定 財 源	防災備蓄倉庫整備事業債:10,700千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	災害時に備え、防災倉庫等の配備を進める。また、自主防災組織の育成と充実を図る。					
市 民 参 加 の 状 況	自主防災組織の育成に努める。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3339	教育振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	8,440					8,440
補 正 額	200				200	
補 正 後	8,640				200	8,440
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	中高生の科学研究実践活動推進プログラム事業負担金:200千円皆増 国立研究開発法人 科学技術振興機構の「中高生の科学研究実践活動推進プログラム」事業に山城中学校が 採択され、当該事業を支援するため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	中高生の科学研究実践活動推進プログラム事業補助金:200千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	学校教育の充実を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2225	幼稚園事務事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	33,210	235	397		4,086	28,492
補正額	3,348	1,203	1,072			1,073
補正後	36,558	1,438	1,469		4,086	29,565
補正予算額の 主な内訳	施設型給付費:3,348千円増(4,062千円) 認定こども園へ入所する園児数等が、当初見込みより増加したため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	施設型給付費国庫負担金:1,203千円、施設型給付費府負担金:1,072千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	幼稚園教諭(臨時職員)等の雇用、幼稚園運営全般に関する庶務を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	3627	施設管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	65,937				48,400	17,537
補正額	700	13,687			△12,000	△987
補正後	66,637	13,687			36,400	16,550
補正予算額の 主な内訳	修繕料:700千円増(9,658千円) 社会教育施設の緊急修繕発生に伴い、所要の補正を行う。					
主な特定財源	地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型上乘I):13,687千円、公共施設等整備基金繰入金:△12,000千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	生涯学習の充実と施設環境の整備を図るため、社会教育施設の管理等を行う。					
市民参加の状況	施設環境の整備を図ることにより、利用者増につながる。					
将来にわたる効果等	施設の維持管理・改修を行うことにより、施設の安全面を確保することができる。					

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2354	中央図書館運営事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	26,302				20	26,282
補正額	1,194				1,000	194
補正後	27,496				1,020	26,476
補正予算額の 主な内訳	社会保険料:14千円増(280千円)、臨時職員賃金:180千円増(5,575千円)、図書等購入費:1,000千円増(7,150千円)※篤志者からの寄附金による図書購入					
主な特定財源	社会教育指定寄附金:1,000千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	生涯学習の中核施設として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2355	加茂図書館運営事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	14,255				2	14,253
補正額	500				500	
補正後	14,755				502	14,253
補正予算額の 主な内訳	図書等購入費:500千円増(4,250千円) 篤志者からの寄附金により、図書を購入するため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	社会教育指定寄附金:500千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	生涯学習の中核施設として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2356	山城図書館運営事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	11,777				10	11,767
補正額	500				500	
補正後	12,277				510	11,767
補正予算額の 主な内訳	図書等購入費:500千円増(4,250千円) 篤志者からの寄附金により、図書を購入するため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	社会教育指定寄附金:500千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	生涯学習の中核施設として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	保健体育総務費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2473	社会体育振興事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	10,190					10,190
補正額	3,243	4,989				△ 1,746
補正後	13,433	4,989				8,444
補正予算額の 主な内訳	体育協会補助金:3,243千円増(7,443千円) 当尾の郷会館オープンイベントとして、地方創生先行型上乘Iを活用し、「歴史めぐりマラソンin木津川～当尾の郷マラソン～」の開催を支援するため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型上乘I):4,989千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	社会教育団体の活動を通して、市民がスポーツに親しみやすい環境を提供する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	農地災害復旧費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	2497	農地災害復旧事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,459		1,200		169	90
補 正 額	2,167		1,817	400	7	△ 57
補 正 後	3,626		3,017	400	176	33
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	事業費支弁需用費:47千円増(105千円)、災害復旧工事費:2,120千円増(3,521千円) 平成25年災害復旧工事の事業費変更に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	農地災害復旧費府補助金:1,817千円、農林水産業施設災害復旧事業債:400千円、農地災害復旧事業費分担金:7千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	被災した農林水産業施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成27年度一般会計補正予算第3号 国の地方創生関係交付金充当計画

○地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型上乘Ⅰ） 18,973千円

(単位：千円)

交付金事業名	事業概要	事業費	交付金充当額
当尾ふるさと元気拠点づくり事業	当尾の郷会館整備事業	52,524	13,687
	歴史めぐりマラソンin木津川～当尾の郷マラソン～開催支援	5,286	5,286

○地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型上乘Ⅱ） 10,000千円

(単位：千円)

交付金事業名	事業概要	事業費	交付金充当額
安心・安全防犯カメラ設置事業	市内14箇所の小学校区の通学路に概ね3基ずつ防犯カメラを設置する。	13,953	3,160
福祉医療費（子育て）助成事業費	平成27年9月診療分から対象者を小学校卒業までから中学校卒業までに拡充し医療費の一部を助成する。	25,897	4,416
木津川市フェア開催事業	東京都板橋区ハッピーロード大山商店街において木津川市フェアを開催する。	1,624	1,166
小学校英語指導講師事業	小学校低学年から英語を楽しく学習できるよう、英語指導教師を配置し、教育環境の充実を図る。	2,589	1,258